

平成 20 年 6 月 17 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2008」

地場産業育成を通じた地域との共栄

～ 地場企業の事業再生及び組織再編を積極的に支援～

## 事業再生ファンド「九州 BOLERO ファンド」への出資について

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、株式会社ドーガン・アドバイザーズ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）の 100%子会社である株式会社ドーガン・インベストメンツ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）が平成 20 年 6 月を目処に設立を予定している「九州 BOLERO 投資事業有限責任組合」（愛称：九州 BOLERO ファンド）への出資を決定いたしましたのでお知らせします。

本ファンドへの出資は、中期経営計画「New Stage 2008」に掲げる施策「地場産業の育成を通じた地域との共栄」の具体策であり、当行は本件を通じて地場企業の事業再生および組織再編を積極的に支援してまいります。

### 「九州 BOLERO ファンド」について

#### 特徴

投資先企業の事業再生及び組織再編等を支援し、投資を通じてその企業の企業価値向上を図ることを主な目的とする地域特化型ファンドです。

有限責任組合員（資金スポンサー）として、当行のほか、日本政策投資銀行、あおぞら銀行、鹿児島銀行、十八銀行、肥後銀行が参画する九州の地銀による共同出資事業です。

#### 基本方針

案件選定に際しては、規模・業種を問わず真に「地域のためになるかどうか」の視点に立ち投資の意義を重要視します。

また、在京ファンドが投資対象としない、企業価値が数億円程度の地方の中小企業の再生案件に対しても積極的に取り組み、経営改善を支援します。

#### 主な支援手法

投資先企業の過剰債務の財務整理、事業の再構築のほか、企業の事業性とその課題の分析により、経営不安要素の抜本的解決を図るべく事業スポンサーの斡旋・ターンアラウンドマネージャーの投入・ガバナンス体制の確立等を通じて収益事業の成長による経営正常化を目指します。

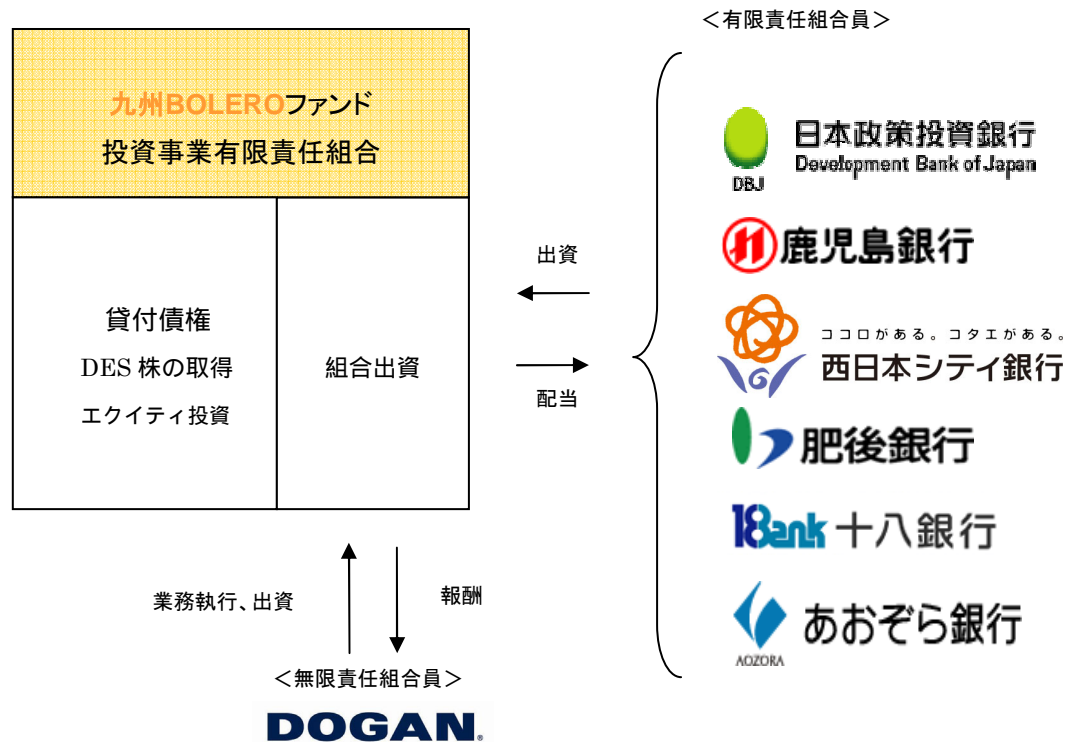
本件に関するお問い合わせ先

法人ソリューション部 ニュービジネスチーム 担当 加来 TEL 092-476-2754

## ■「九州 BOLERO 投資事業有限責任組合」概要

ファンド総額	約 3 0 億円
ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組合員 有限責任組合員 (五十音順)	<ul style="list-style-type: none"><li>・株式会社 ドーガン・インベストメンツ <a href="http://www.dogan.jp/">http://www.dogan.jp/</a></li><li>・あおぞら銀行 <a href="http://www.aozorabank.co.jp/">http://www.aozorabank.co.jp/</a></li><li>・鹿児島銀行 <a href="http://www.kagin.co.jp/">http://www.kagin.co.jp/</a></li><li>・十八銀行 <a href="http://www.18bank.co.jp/">http://www.18bank.co.jp/</a></li><li>・西日本シティ銀行 <a href="http://www.ncbank.co.jp/index.html">http://www.ncbank.co.jp/index.html</a></li><li>・日本政策投資銀行 <a href="http://www.dbi.go.jp/">http://www.dbi.go.jp/</a></li><li>・肥後銀行 <a href="http://www.higobank.co.jp/">http://www.higobank.co.jp/</a></li></ul>
投資対象	<ul style="list-style-type: none"><li>・本業以外の投資や事業の多角化に失敗し、過剰債務を抱えている企業</li><li>・優れた技術力や自社の強みを持ちながら、業績不振に陥っている企業</li><li>・地域経済にとって、その事業を残し、雇用を守ることに合理性と優位性がある企業 (九州外の地区の企業に対する投資は、原則ファンド総額の 4 0 % まで)</li><li>・一度、法的又は私的整理を行ったが、再度金融支援が必要な企業</li><li>・再生案件のほか、経営体制や組織のリストラクチャリングで事業再編を図る企業 など</li></ul>
主な投資形態	<ul style="list-style-type: none"><li>・株式 (普通株・優先株) ・持分・新株予約権 ・社債 ・新株予約権付社債</li><li>・その他の有価証券 ・金銭債権 ・匿名組合出資の持分 ・不動産投資の受益権</li></ul>
組合の存続期間	5 年 (但し、2 年を限度に延長可)

## 九州 BOLERO ファンドスキーム図



### 愛称「九州 BOLERO ファンド」名称の由来

「九州 BOLERO ファンド」の BOLERO (ボレロ) は、真に「**地域のために**」という視点から金融分野で地域貢献を目指し、再チャレンジの場として当ファンドを活用して欲しいという熱い思いを、

*Kyushu Buy Out for Local Enterprises & Reform Organization Fund*

(九州の事業再生を目的に、地域企業に投資するファンド)  
と表現し、その頭文字から「九州 BOLERO ファンド」と命名致しました。